

理科の学力を向上させるためには何が必要か
～学習指導要領と全国学力・学習状況調査を巡って～
開催要項

1. 趣旨

新学習指導要領では、理数教育に関する教育内容の充実を図るため、授業時間数が増やされた。そこでは、科学的な見方や考え方の育成、科学的な思考力、表現力の育成、科学を学ぶ意義や有用性を実感させ科学への関心を高めることが重視されている。また、平成 24 年度から全国学力・学習状況調査に理科が追加されることになった。次代を担う科学技術人材の育成が重要な課題となっている中、初等中等教育の理科教育に寄せられる期待は大きい。本研修会では、国をあげて取り組もうとしている教育改革の方向性を踏まえながら、日本の理科教育の現状や課題について理解を深めるとともに、理科の学力とは何か、学力の向上には何が必要かを考えることを通し、理科の教育力の向上を図る。

2. 主催：山口大学教育学部

3. 共催：山口県教育委員会

4. 開催日時：平成 23 年 12 月 25 日（日） 13：30～17：20

5. 開催場所：山口大学教育学部 21 番教室（山口市吉田 1677-1）

6. 参加者：教員志望学生、小・中学校教員、大学教員、教育委員会・教育機関関係者など

7. 参加費：無料

8. 内容等：

1) 開会行事（13:30～13:40）

主催者あいさつ

山口大学教育学部長

古賀和利

2) 講演（13:40～14:50）

「これからの理科教育に求められるもの ～理科教育の歴史を踏まえて～」

玉川大学名誉教授

山極 隆

（文部省初等中等教育局教科調査官、同主任視学官等を歴任。

現中央教育審議会初等中等教育分科会教員養成部会臨時委員）

3) パネルディスカッション（15:00～16:00）

「新学習指導要領と理科教育現場の実際」

宇部市立上宇部小学校教頭

中村省吾

山口市立湯田小学校教諭

古屋圭宣

教育学部附属山口中学校教諭

森 泰一

コーディネーター 岩国市立柱野小学校校長

田村隆史

4) ちゃぶ台理科ネット活動報告（16:10～17:00）

～サイエンスワールドおよびカンボジア支援事業に参加して～

山口大学教育学部教授

和泉研二

山口大学教育学部准教授

重松宏武

山口大学教育学研究科 1 年

内田由美子

山口大学教育学研究科 1 年

藤村泰平

山口大学教育学部 4 年

林 秀晃

4) 講評（17:10～17:15）

玉川大学名誉教授

山極 隆

山口県教育庁義務教育課指導主事

福江功至

5) 閉会行事（17:15～17:20）

山口大学教育学部副学部長

村上清文

9. 参加申し込み方法

申込方法：本事業のメールアドレス（rika-gp-ed@ml.cc.yamaguchi-u.ac.jp）宛に、件名を「理科ちゃぶ研修会申し込み」とし、本文に「氏名」、「所属」、「連絡先」を 12 月 22 日（木）までにお申し込み下さい。また、不明な点についてのお問い合わせも、上記メールアドレス宛にお願いします。